



年 組 名前

道新 ワークシート

カムイの大地の
妖精たち

モモンガ

闇の中木から木へ滑空



月が昇る中、巣穴から飛び出したモモンガ

太陽が沈み、たそがれ時を 迎えた網走市の森。東の空に月が昇る中、巣穴からモモンガが飛び出した。

体長15センチほどのモモンガは夜行性で、アカゲラの古巣や樹洞を利用し、昼間はのんびり寝ている。冬場は数匹で巣を共有し、厳しい寒さをしのぐ。周囲が暗くなり始めると目覚め、巣穴から顔だけ出し、エゾフクロウなど天敵を警戒しながら次々と巣穴から飛び出していく。

手と足の間にある飛膜を広げ、木から木へ50メートルも滑空する特殊な能力がある。巣から周辺の木へ飛び移り、針葉樹の葉や広葉樹の冬芽などを食べている。尾でかじを取り、滑空しながら左右に曲がれる器用さを併せ持ち、食事が終わると障害物を避けて再び巣へ戻ってくる。

静まりかえった森で不意にモモンガと目が合う。寒さを忘れ、心ときめく瞬間だ。

(茂忠信、写真も)

2021年2月1日夕刊 地方（釧路・根室） 3ページ（記事は一部再編集しています）

①モモンガは夜行性（やこうせい）のため、夜に行動します。では、昼間は何をしているのか書きましょう。

②夜のモモンガの行動の様子が分かるように、次の㉠～㉣を並（なら）べ替（か）えましょう。

() → () → () → () → () → ()

㉠周囲（しゅうい）が暗くなると目を覚（さ）ます

㉡巣穴から飛び出す

㉢食事が終わると再び巣に戻る

㉣冬芽などを食べる

㉤巣から周辺（しゅうへん）の木へ飛び移る

㉥巣穴から顔だけ出し、天敵（てんてき）がいないかを確認（かくにん）する

③写真のモモンガが次にする行動は何だと思いますか。考えて書きましょう。